

石川で震度7



倒壊し原形をとどめない家屋=1日午後、石川県能登町で

輪島港で1.2メートル以上津波

1日午後4時10分ごろ、石川県志賀町で震度7の地震があり、北海道から九州にかけての広い範囲で揺れを観測した。気象庁は石川県能登地方に大津波警報を発表、午後8時半に警報に切り替えた。石川県の輪島港では1・2以上の津波を観測。林方正官房長官は家屋の倒壊などで生き埋めが6件あったと明らかにした。石川県では、輪島市で大規模な火災が起き、家屋倒壊も複数の自治体で起きた。新潟、富山、福井の各県でけが人が出た。気象庁は「令和6年能登半島地震」と命名。震源は石川県輪島市の東北東30キロ付近で、深さはごく浅い。地震の規模はマグニチュード(M)7・6と推定される。

猛威

複数の建物が燃えている大規模火災の現場＝1日午後6時18分、石川県輪島市河井町で、本社へ「まなづる」から



地震で一部が崩れた金沢城の石垣＝1日午後5時26分、金沢市で

爪跡不安



斜面が崩れて通行止めになった道路＝1日午後5時42分、金沢市御所町で

相次ぐ地震で、石川県庁に避難した人たち＝1日午後9時3分、金沢市で



元日の北陸 突然の恐怖

元日の北陸地方を最大震度7の地震が直撃した。石川県の能登地方では大津波警報が出され、大規模火災も発生。至る所で建物が倒壊し、道路が寸断された。やまぬ余震に住民らの不安が強まっている。



寸断

大きく陥没した自動車道＝1日午後、石川県穴水町で（読者提供）